

DRUM TAO



Future

こゝろが踊る! この郷土に歓喜する!

2024年最新作舞台「FUTURE」

総合演出・制作：DORAO FRANCO / 衣装デザイン：JUNKO KOSHINO
 演出・楽曲統括：TAKUYA ERA / 制作：HIROAKI KISHINO / 座長：ARISA NISHI / 楽曲制作：ALL MEMBERS / 振付：TATSUNORI YAMAGUCHI/MASANORI TAKAYAMA
 映像制作：AYUMU HISANAGA/YUJIRO WADA/SOICHI FUJITAKA / 照明デザイン：RYO HARADA / 音響デザイン：YUJI URABE/KENICHI HORIUCHI

7月20日[土] 開場 15:45 開演 16:30 田村市文化センター

チケット市民先行発売5月27日[月] / 一般発売6月3日[月]

全席指定 市内在住者 4,000円 / 一般 5,000円

※未就学児の入場はお断りさせていただきます。※当日は一律6,000円 ※障がい者割引制度があります。自主文化事業により特別料金を設定しています。

プレイガイド・船引公民館・滝根公民館・大越公民館・都路公民館・常業公民館 ※各窓口9:00~17:00(土日祝を除く)

お問い合わせ 田村市文化センター TEL.0247-82-5030

田村市船引町船引南元町 29-2

主催：田村市、田村市教育委員会



SDGs の理解促進研修

3月26日、市職員が持続可能な開発目標 (SDGs) の本質を理解し、その視点を今後の市政に生かすことを目的に、研修を開催しました。当市と地方創生に関する連携協定を締結したあいおいニッセイ同和損害保険株式会社の塚本良一課長補佐が講師を務め、SDGs のコンセプトや特徴、各自治体の取り組み事例などを分かりやすく紹介しました。市は、持続可能な社会の実現に向けて、引き続き SDGs の取り組みを進めていきます。



JA福島さくらと災害協力協定

3月21日、市と福島さくら農業協同組合は、災害発生時における被災者への物資供給を迅速かつ円滑に行うことを目的として、市役所で災害協定を締結しました。協定では、災害時における食料品や応急対策用資機材の提供、福島さくら農業協同組合が管理する施設を物資輸送拠点として活用すること、避難所等への物資配送などについて連携することを確認しました。



キッチンカー & マルシェイベント

3月20日、市運動公園で『KITCHEN CAR PARK-ABUKUMA うんめえ FES-』と『みんなでつくる「こと」のマルシェ toco*』を同時開催しました。当日は、「キッチンカー移住チャレンジ」プロジェクトから誕生した3台のキッチンカーのほか県内で人気のあるキッチンカーが集結し、田村市産の農産物を使用したメニューを提供しました。また、『みんなでつくる「こと」のマルシェ toco*』から多くの魅力的なお店が並び、にぎわいを見せました。

TAMURA HOT NEWS

～話題の情報をピックアップ～

たむらほっとニュース・5月号



昆虫先生ムネリンの たむら昆虫図鑑 No.7

ナミテントウ (ナミテントウ)



くさきち はたけ せいそく ようちゅう 草地や畑に生息し、幼虫・成虫共にアブラムシを食べる。大きな特徴はナナホシテントウのように翅の模様が固定せず、親からの遺伝によりさまざまな色や模様になる。アブラムシがいる場所で採集して翅を見比べてみよう!

祝 100歳! 未永くお元気で

柳沼 ヨシへさん



船引町船引の柳沼ヨシへさんが4月12日、満百歳を迎えられました。ヨシへさんの楽しみは毎日新聞を読むことと塗り絵と話していました。長寿の秘訣は、規則正しい生活を送ることだそうです。福島県、田村市、田村市社会福祉協議会などから賀寿や記念品などが送られました。



白岩選手 (松濤館空手道スポ少) が全国大会出場

「第33回福島県少年空手道選手権大会全国大会選考会」で上位入賞した白岩夏選手(船引中1年)が、3月30、31の両日に行われた「日本オリンピック委員会 (JOC) ジュニアオリンピックカップ文部科学大臣旗未来くん杯第18回全国中学生空手道選抜大会」に出場しました。

大会では、個人形、個人組手に出場し、全国の代表選手とハイレベルな戦いを繰り広げ、上位進出は逃しましたが、大舞台で健闘しました。「試合を通して課題が見つかった。日本一に近づけるよう鍛錬を続けたい」と振り返りました。